

### 3 ごみ発生量の推定

#### (1) 可燃ごみ原単位の推定結果

組織市町村の将来における可燃ごみ原単位推定を以下のように行った。なお、詳細は、資料編の[表 資料 2-1]から[表 資料 2-3]を参照のこと。

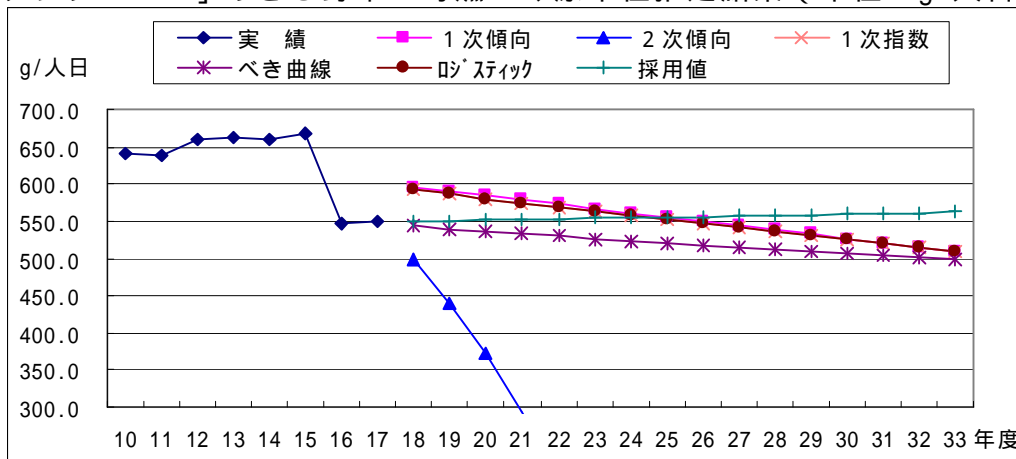
#### ア あきる野市の可燃ごみ原単位の推定結果

あきる野市では、平成 16 年度から戸別収集・有料化により、大幅に減少しているため、それ以前の実績を基にした推定が困難である。したがって、有料化の翌年も微少であるが増加していることを踏まえ、平成 16 年度から平成 17 年度にかけての増加量である 0.8g/人日を毎年の値に加えた。

[表 2-2-6] あきる野市 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	639.7						
H.15	668.4						
H.17	549.0						
H.20		584.0	371.1	580.2	536.5	580.1	551.4
H.25		555.3	-101.0	551.8	520.8	551.8	555.4
H.30		526.7	-794.9	524.8	507.1	524.8	559.4
H.33		509.5	-1,317.7	509.2	499.6	509.2	561.8
相関係数		0.3881	0.8525	0.3784	0.2314	0.9699	

[グラフ 2-2-5] あきる野市 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



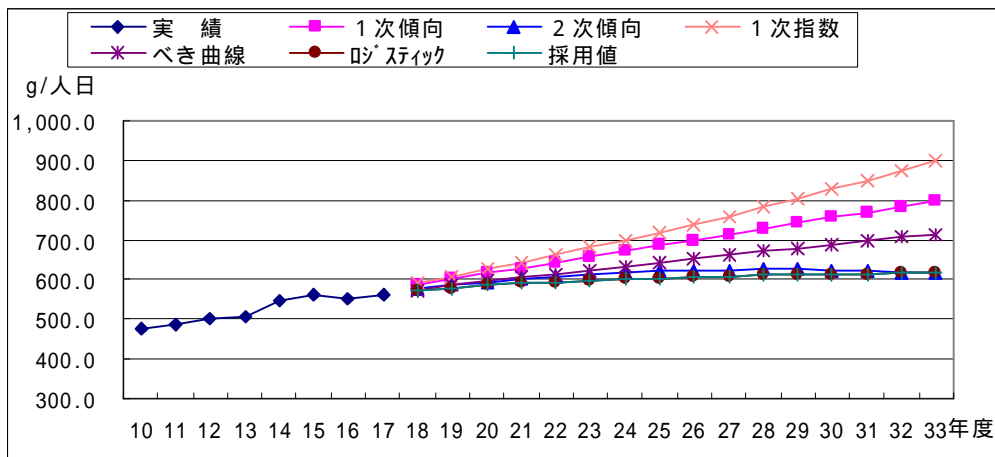
イ 日の出町の可燃ごみ原単位の推定結果

日の出町では、今後ごみの戸別収集・有料化等を検討することにより、発生抑制が進むものとして、相関係数が最も高いロジスティック曲線を採用した。

[表 2-2-7] 日の出町 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	475.9						
H.15	560.5						
H.17	563.8						
H.20		614.9	593.7	625.7	594.9	585.1	585.1
H.25		685.4	619.9	719.3	643.1	604.1	604.1
H.30		755.8	624.0	827.0	688.1	612.8	612.8
H.33		798.1	615.8	899.2	714.0	615.6	615.6
相関係数		0.9775	0.9806	0.9741	0.9791	0.9987	

[グラフ 2-2-6] 日の出町 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



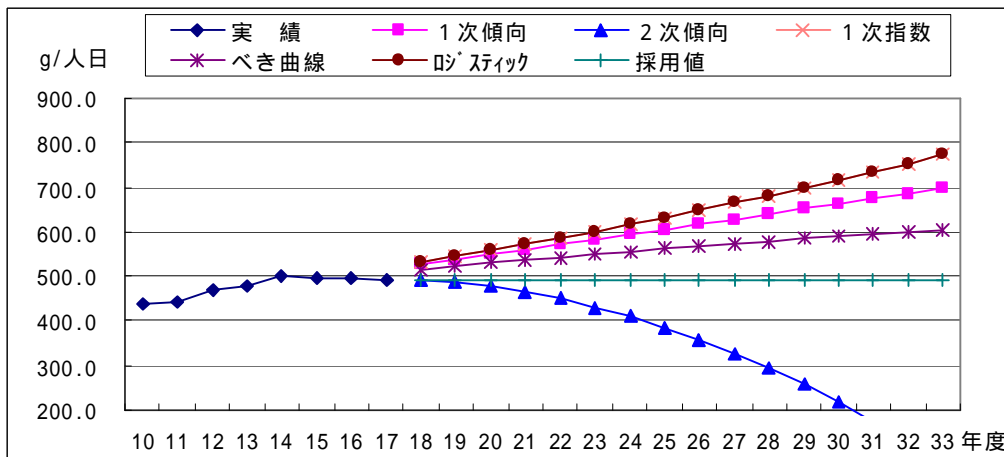
ウ 檜原村の可燃ごみ原単位の推定結果

檜原村では、ここ4年間の原単位は、微少ではあるが安定した減少傾向にある。そのため、今後もこの傾向が続くものとして、過去3年間の平均値を採用した。

[表 2-2-8] 檜原村 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	438.8						
H.15	497.2						
H.17	493.9						
H.20		548.9	477.2	558.0	529.9	557.9	493.9
H.25		605.7	384.7	632.5	561.7	632.4	493.9
H.30		662.5	217.5	717.0	589.9	716.9	493.9
H.33		696.6	81.3	773.0	605.5	772.9	493.9
相関係数		0.9338	0.9840	0.9234	0.9693	0.9710	

[グラフ 2-2-7] 檜原村 可燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



(2) 不燃ごみ原単位の推定結果

組織市町村の将来における不燃ごみ原単位推定を以下のように行った。  
 なお、詳細は、資料編の[表 資料 3-1]から[表 資料 3-3]を参照のこと。

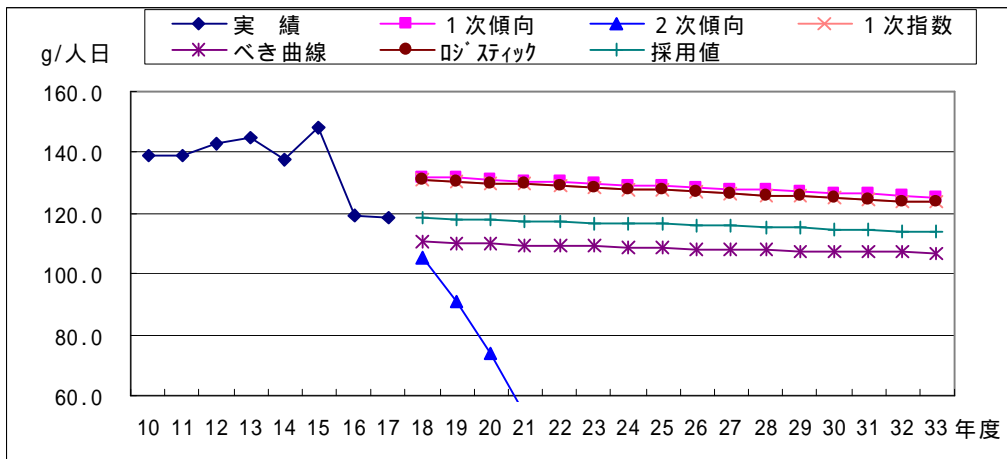
ア あきる野市の不燃ごみ原単位の推定結果

あきる野市では、平成 16 年度から戸別収集・有料化により大幅に減少しているため、それ以前の実績を基にした推定が困難である。したがって、有料化の翌年も微少であるが減少していることを踏まえ、今後もこの傾向が続くものとして、平成 16 年度から平成 17 年度にかけての減少量である 0.3g/人日を毎年の値から減じた。

[表 2-2-9] あきる野市 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	Q <sup>2</sup> スティック	採用値
H.10	138.8						
H.15	148.1						
H.17	118.7						
H.20		131.0	73.6	130.0	110.0	130.0	117.8
H.25		128.8	-48.1	127.5	108.6	127.5	116.3
H.30		126.6	-229.5	125.1	107.5	125.1	114.8
H.33		125.4	-367.0	123.7	106.9	123.7	113.9
相関係数		0.1210	0.8578	0.1169	-0.1974	0.8473	

[グラフ 2-2-8] あきる野市 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



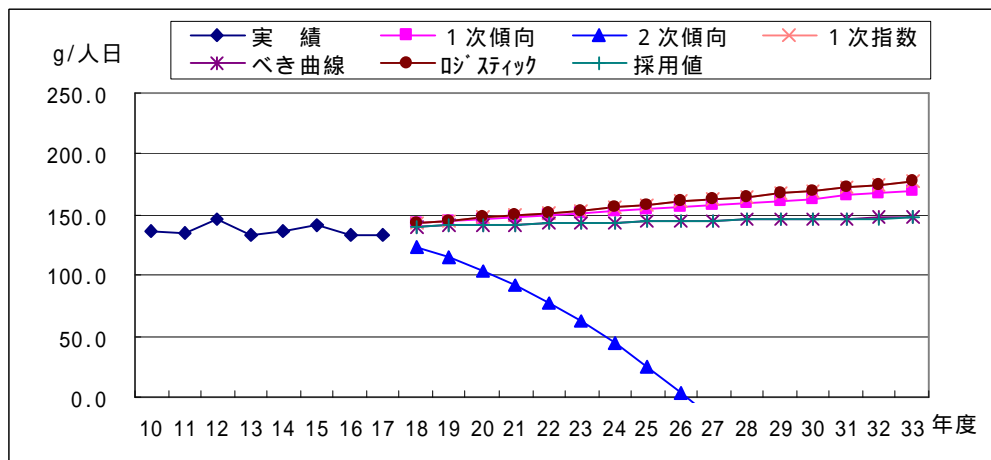
イ 日の出町の不燃ごみ原単位の推定結果

日の出町の不燃ごみ原単位は、過去にはかなり増加した時期もあったが、ここ数年は落ち着いている。したがって、相関係数は中位であるが、最も実状に近いと思われる、べき曲線を採用した。

[表 2-2-10] 日の出町 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	136.1						
H.15	142.0						
H.17	133.2						
H.20		146.2	104.1	147.4	141.5	147.4	141.5
H.25		154.9	25.1	158.2	144.3	158.1	144.3
H.30		163.6	-97.7	169.6	146.4	169.6	146.4
H.33		168.9	-192.4	176.9	147.6	176.9	147.6
相関係数		0.5433	0.8776	0.5310	0.8058	0.8337	

[グラフ 2-2-9] 日の出町 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



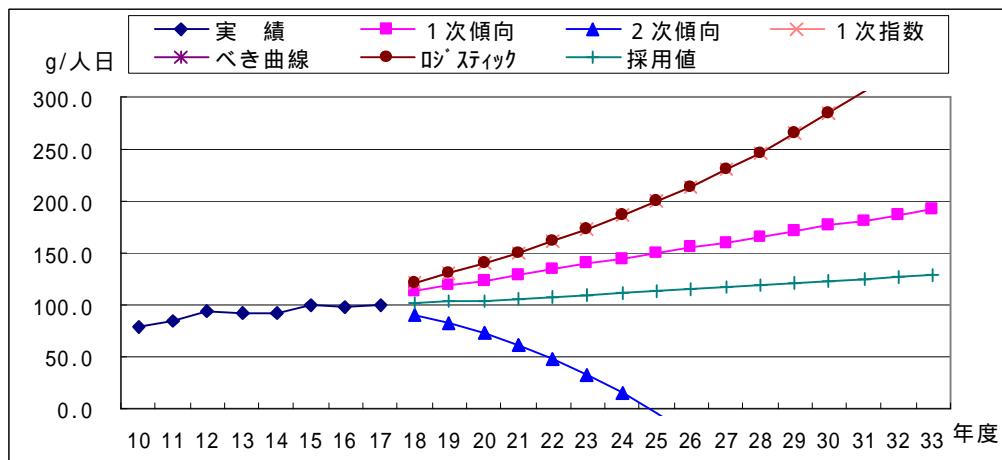
ウ 檜原村の不燃ごみ原単位の推定結果

檜原村の不燃ごみ原単位は、過去にはかなり増加した時期もあったが、ここ数年は、落ち着いている。ただし、やや増加傾向にあるため、平成16年から17年にかけての増加量である1.9g/人日が今後も毎年増加するものとした。

[表 2-2-11] 檜原村 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	79.3						
H.15	100.0						
H.17	99.1						
H.20		123.8	73.9	140.1	-26.4	140.1	104.8
H.25		150.0	-4.0	199.6	-42.6	199.6	114.3
H.30		176.1	-133.9	284.5	-56.8	284.4	123.8
H.33		191.8	-236.7	351.8	-64.6	351.7	129.5
相関係数		0.8728	0.9770	0.8311	-0.9487	-0.9516	

[グラフ 2-2-10] 檜原村 不燃ごみ原単位推定結果 (単位: g/人日)



( 3 ) 粗大ごみ量の推定結果

組織市町村の将来における粗大ごみ量推定を以下のように行った。なお、詳細は、資料編の [ 表 資料 4 - 1 ] から [ 表 資料 4 - 3 ] を参照のこと。

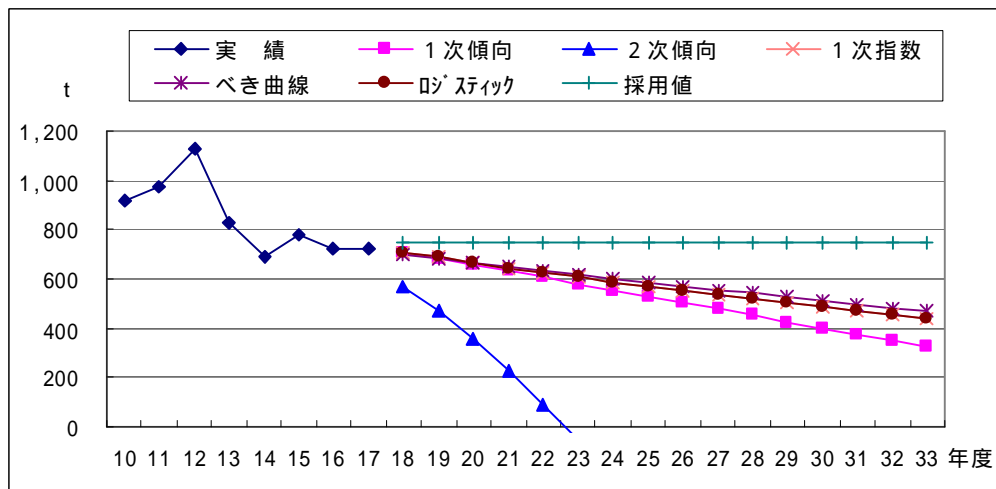
ア あきる野市の粗大ごみ量の推定結果

あきる野市では、家電リサイクル法の施行により、平成 13 年度から、収集量が大きく下がった。その後、多少の増減を繰り返しながらも、比較的安定した収集量である。そのため、最近 3 か年の平均値が今後も継続するものとした。

[ 表 2 - 2 - 12 ] あきる野市 粗大ごみ量推定結果 ( 単位 : t )

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	916						
H.15	776						
H.17	724						
H.20		657	356	665	662	665	742
H.25		528	-401	568	584	568	742
H.30		398	-1,471	485	510	485	742
H.33		321	-2,264	442	468	441	742
相関係数		0.5830	0.6838	0.5680	0.5521	0.9991	

[ グラフ 2 - 2 - 11 ] あきる野市 粗大ごみ量推定結果 ( 単位 : t )



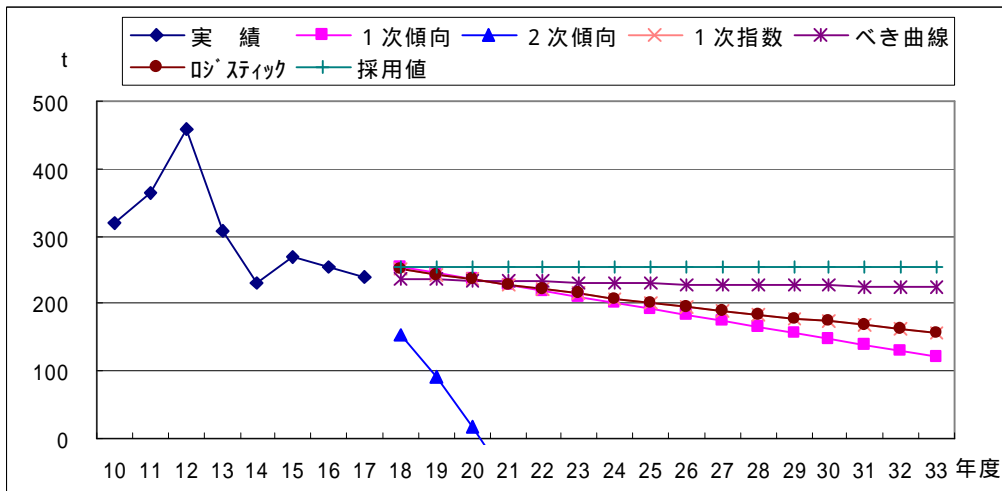
イ 日の出町の粗大ごみ量の推定結果

日の出町では、平成 13 年度から有料化及び家電リサイクル法の施行により、収集量が大きく下がった。その後、多少の増減を繰り返しながらも、比較的安定した収集量である。そのため、最近 3 か年の平均値が今後も継続するものとした。

[ 表 2-2-13 ] 日の出町 粗大ごみ量推定結果 ( 単位 : t )

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	レジスティック	採用値
H.10	319						
H.15	268						
H.17	241						
H.20		236	18	235	235	235	255
H.25		192	-480	202	230	202	255
H.30		149	-1,206	173	226	173	255
H.33		122	-1,750	158	224	158	255
相関係数		0.3930	0.6480	0.3724	0.0981	0.8615	

[ グラフ 2-2-12 ] 日の出町 粗大ごみ量推定結果 ( 単位 : t )





ウ 檜原村の粗大ごみ量の推定結果

檜原村では、家電リサイクル法の施行により、平成13年度から、収集量が大きく下がった。その後も、多少の増減を繰り返しながらも、やや減少傾向にあり、一定した適切な推定線が見られないため、最近3か年の平均値が今後も継続するものとした。

[表2-2-14] 檜原村 粗大ごみ量推定結果 (単位: t)

年度	実績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロジスティック	採用値
H.10	75						
H.15	65						
H.17	71						
H.20		62	18	61	75	61	62
H.25		55	-80	55	75	55	62
H.30		49	-223	50	75	50	62
H.33		45	-331	47	75	47	62
相関係数		0.2753	0.5602	0.2628	0.1290	-0.5567	

[表2-2-13] 檜原村 粗大ごみ量推定結果 (単位: t)

